

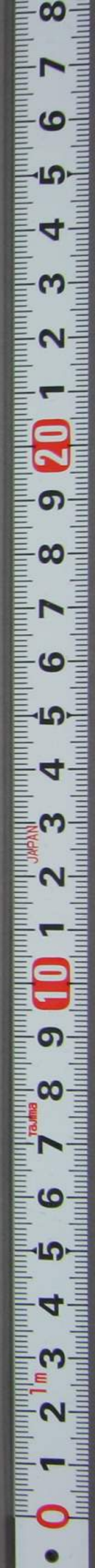
千八百七十八年八月廿日刊行倫敦タイムズ新聞抄譯

貨幣事件ノ會議ノ事

大藏省  
翻譯課

436

7  
1





114  
A3475



千八百七十八年八月廿日刊行倫敦「タイムズ」新聞抄譯

貨幣事件ノ會議ノ事

八月十九日午後九時三十分巴黎ヨリノ報ニ曰ク本日再々貨幣  
 事件ノ會議ヲ開ケリ「ゴスチエ」氏米國ノ考案ナル銀貨自由鑄  
 造ノ件ニ付キ更ラニ論シテ曰ク自由鑄造考案ノ採用ハ英國ガ  
 金貨本位ニ固著スル「ラテン、ユニオン」兩本位諸國ノ舉動澳魯  
 伊ノ紙幣發行等ヲ思量スレバ逆モ行ナハル、ハ難カル可シ爾  
 カ云フト虫氏之レヲ全ク拒絶スルハ事願フル穩カナラザル  
 モ計ラレス何トナレハ世人ハ之レヲ以テ銀ノ貨幣タルカヲ廢  
 却スルモノト了認ス可ケレバナリ兩本位ノ理論ノ如キハ到底  
 無益ニ屬スベシ然リト虫氏將來ニ期スル所ノ目的ハ成ルベク  
 ハ何処ニテモ金ノ同類トシテ銀ヲ維持スル「一」在リ然ル所  
 ハ一般ニ銀貨ヲ廢スルニ至ラバ經濟上云フニ忍ビザル困難ヲ

大隈侯爵邸寄贈  
八尾正文譯

七  
歳  
省

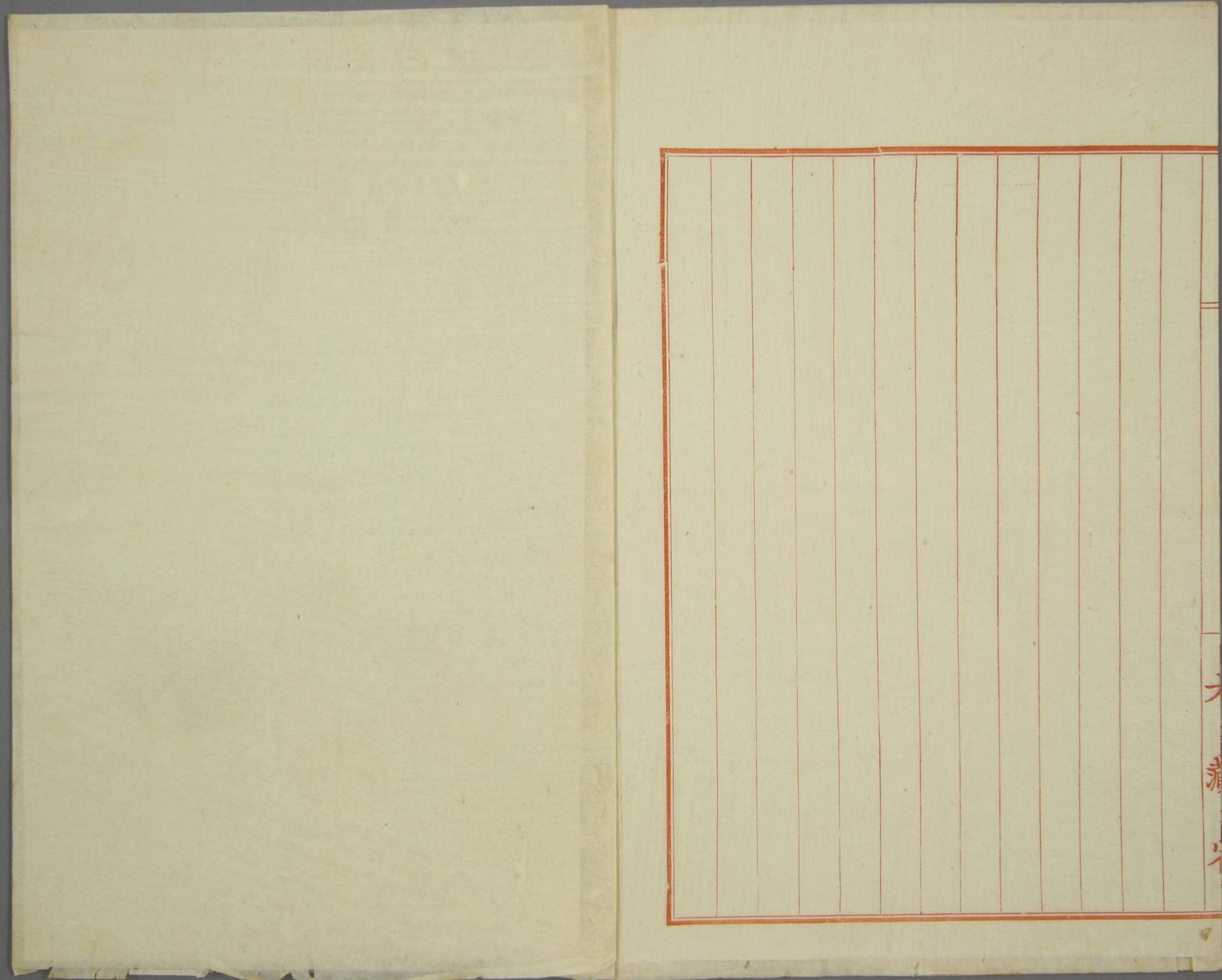


發生スベキニ由リテナリ氏又英國が自他ノ國々ヨリハ一層銀  
ノ下落ヲ防カン為メニ尽カセシノ証ヲ示シテ曰ク英國ハ印度  
ニ於テ依然銀貨流通ヲ維持セリ然レバ萬國一般金貨本位ヲ採  
用スルノ日ニ至ラバ却テ英國ハ自己ノ地位ヲ顧ミザルヲ得ザ  
ルベシ又銀貨ノ下落ヲ今日尚ホ日耳曼國が賣却セント欲シ  
テ所持スル銀一千五百万磅ニ歸シ此ノ自然ナラザル有様カ竟  
ニ滅シテ其跡ヲ絶ツニ至ルマデハ「ラチン、ユニオン」ノ諸國ハ且  
レク此ニ注意スベント

議長「レオン、セ」氏曰ク佛國ノ政策ハ銀貨自由鑄造ヲ復シ得ル  
ノ時至ルヲ待ツノニ佛國ノ目的ハ則チ此本位(金貨本位ニハア  
ラス)ニ在リ而シテ此ノ會議ハ諸國ニ向テ而シテ金屬ノ自由鑄造ニ妨  
碍アルガ如キ法律ヲ制定マザラントテ勸戒スト  
「ヘルゾク氏曰ク「スウヰツルラント」ハ今日ニ在リテハ「ラチン、ユ

ニオン」ニ從フト虫氏終ニハ金貨本位ヲ目的トス又曰ク銀貨ノ  
下落ハ日耳曼ニ於テ銀貨ヲ廢セシニ由ルニ「ラス」全ク重細並  
貿易ノ一定ナラザルト數百年以降文明世界指ス州カニ在テ事物  
ノ有様漸リ堅固ナルトニ原因セリト此他二三ノ議論アリテ後  
會ヲ木曜ニ約シ本日ノ會議ヲ解散セリ





天  
清  
平



